

(様式第4号)

上田市真田中央公民館運営審議会 会議概要

1 審議会名	上田市真田中央公民館運営審議会
2 日時	平成29年5月23日 午後5時00分から午後6時10分まで
3 会場	真田中央公民館 第2会議室B
4 出席者	柳澤次通会長、長崎典子副会長、大貫典子委員、倉島久巳委員、三井厚子委員
5 市側出席者	清水館長、柳沢次長、中沢係長、小山主査、堀内主査、藤岡社会教育指導員
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	平成29年5月24日

協 議 事 項 等

1 開 会 (事務局)

2 あいさつ (清水公民館長)

(柳澤会長)

3 協議事項

(1) 平成28年度事業報告について

- ・資料に沿い、事務局から概要を説明
- ・以降、協議

(委員) 8月に開催した第13回さなだっ子ふれあい通学合宿における学校ごとの参加状況はどうか。

(事務局) 全体で21名の児童の参加があったが、長小学校から3名、本原小学校から18名の児童が参加した。平成29年度も8月27日から3泊4日で第14回さなだっ子ふれあい通学合宿を計画しており、子どもたちが家庭から離れて共同生活をする中で、自分のことを自分でする力、家族のあり方や大切さを思う心を育み、さらには、学校・学年の違う児童や地域の大人、青年たちと新たな人間関係を築く努力を通してコミュニケーションの能力を養うなど、現代の子ども達に不足がちな力を育てるといった目的をPRしながら、より多くの児童に参加いただけるよう取り組んでいきたい。

(2) 平成29年度事業計画について

- ・資料に沿い、事務局より説明
- ・以降、協議

(委員) 6月に計画している「史跡めぐり」については、5月16日号の公民館だよりに掲載されており、定員は10名となっている。前年度の史跡めぐりは、50名が参加しているが、今回は、10名までの受け入れれるということか。

(事務局) 移動手段については、バス2台を予定しており、定員は50名である。今回の講座は、郷土史研究会との共催となっており、一般からの募集定員を10名としている。今後、史跡めぐりの計画にあたっては、同研究会との定員調整を検討したい。

(3) その他

(事務局) 社会教育法に基づき、公民館運営審議会には、館長の諮問に応じ、公民館における各種事業の企画実施について調査審議をしていただく役割があることから、「信州型コミュニティスクールと公民館の役割」、「住民自治組織と公民館の役割(地域内分権)」などについて、今後協議していただくことを予定している。

また、各館の公運審正副会長さんにお集まりいただき、「市全体の公民館及び公民館運

当審議会のあり方」等について、協議していただく場もつくる方向で予定している。

当審議会については、協議テーマを含め、次回の審議会以降、調整させていただくこと  
としたい。

4 その他

次回の会議日程は、会長と事務局で相談して決めさせていただきたい。

5 閉 会（事務局）